

子どもの成長に合わせた 資料提供をさぐる

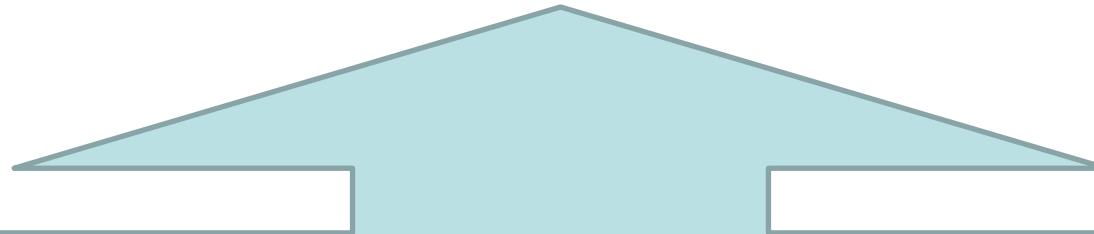
～学びと楽しみの視点から～

はじめに

新学習指導要領 第1章 総則

計画的な図書館利用

児童の主体的、意欲的な学習活動の充実



児童・生徒の「育てたい力」の明確な提示

計画的・系統的な実践

はじめに

資料提供の観点からみた 「育てたい力」を考える

学び

- 参考図書の特質・利用方法
- インターネットを活用した調べ学習

楽しみ

- 読書傾向の分析
- 「楽しむ力」をつける
読書活動の実践

参考図書

	性質	えさせたいか	関わることのできる単元
図鑑	動物・植物・乗り物など、同類のものを集め、写真や図で分かりやすく説明した本。	・あることを知る ・調べるために資料を用意する ・小方を知る ・見付の使い方 ・C資料を選択	1年 じどうしゃくらべ（国） 2年 どうぶつの赤ちゃん（国） 3年 やさいをそだてよう（生） 4年 うめのうみ（社会） 5年 食べ物はかせになろう（国） 6年 うなぎ（社会） 7年 かき（社会） 8年 手と心で読む（国） 9年 海をめぐる（社会） 10年 焼き芋（社会） 11年 言葉の力（社会） 12年 米作りのさかんな地域（社） 13年 人と「もの」とのつき合い方（国） 14年 みんなで生きる町（国） 15年 平和のとりでを築く（国） 16年 日本と関係の深い国々（社）
百科事典	地理、歴史、芸術、人物など、いろいろな事柄について説明している事典。 項目別と五十音順とある。（科目別、分野別ともいう）	3年 4年～ ・百科事典に慣れる ・目的に応じて調べることができる ・点をまとめること ・自分の意見を述べる	
年鑑	その年の出来事・統計などを集めて、1年に1回発行する本。 一般年鑑・専門年鑑がある。	4年～ ・目次 ・年表 ・自分たちが何をやっているか ・自分の意見を述べる	
辞典	ことばを決めた順序に並べ、その意味・使い方などを説明した本。	1年～ 3年 4年～ ・国語辞典で言葉の意味を調べられることを知る ・意味のわからない言葉を調べることができる ・漢字の読み方、意味、成り立ち、使い方を調べる ・自分でじて資料を選んで調べることができる	3年 国語辞典をつかおう（国） 4年 漢字辞典の使い方（国）

参考図書を活用できる力

～学びの視点から～ 1. 調べ学習の基本

実践 分類について

分類

- ・図書館の基本的なしきみのひとつ
低学年から段階的に
- ・クイズやスタンプカードの利用
楽しみながら身に付く



館内表示



～学びの視点から～ 実践

実践 小学校

1年 じどう車くらべ

資料

- ・児童になじみのある図鑑

支援

- ・図鑑の種類や目的別の利用の説明

成長

- ・図鑑で調べる意識のめばえ
- ・よく見て書こうとする姿勢

実践 小学校

2年 サンゴの海の生きものたち

資料

- 図鑑
- ひとり1冊いきわたるように

支援

- 目次・索引の説明
- 別の利用の説明

成長

- 目次・索引の利用
- 意欲的な取り組み

百科事典

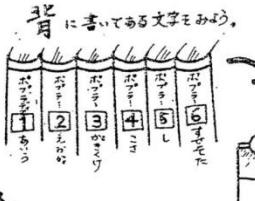
ひやっかじてん
百科事典で食べもの博士になろう！

百科事典とは、
たくさんの



百科事典のひきかたのポイントは

ポイント① 「背」を見る。



ポイント② 「つめ」を見る。



ポイント③ 「はしら」を見る。



だんご

米などの粉を水でこね、小さく丸めてむした食べ物。小豆あんやさな粉をまぶしたり、しょうゆや砂糖じょうゆをつけたりして食べる。庶民的な菓子であると同時に、伝統的な儀式とも深く結びついている。たとえば、仏前にそなえる枕団子、春秋の彼岸団子、十五夜のときの月見団子などがある。

ワーク① ↓の言葉を引いて、空いているところをうめよう！

ニシン [鰯・鮭]

ニシン目ニシン科の魚類。全長 [] 。主に北太平洋に分布する海
水魚で、日本では本州中部以北でみられる。外遊を回遊しながら生活し、春に
なると産卵のために [] にあらわれ、藻場で産卵する。稚魚は藻
場で [] を食べて育ち、外洋へと移動する。

重要な食用魚で、乾燥品は「身欠きにしん」として、また卵巣は「かずのこ」として正月料理に利用される。江戸時代から第2次世界大戦前の北海道では大量に漁獲されていたが、乱獲などにより漁獲量が激減し、現在はほとんど漁は行われなくなった。その当時にぎわいはニシン漁で歌われる民謡

[] から知ることができる。日本での漁獲量は非常に少ないが、
食用としての利用は多いため、[] などから輸入されている。

『総合百科事典 ポプラディア情報館』 [] 卷 [] ページ

実践 小学校

4年 県調べ

資料

- ・年鑑などの統計資料

支援

- ・年鑑についての利用指導

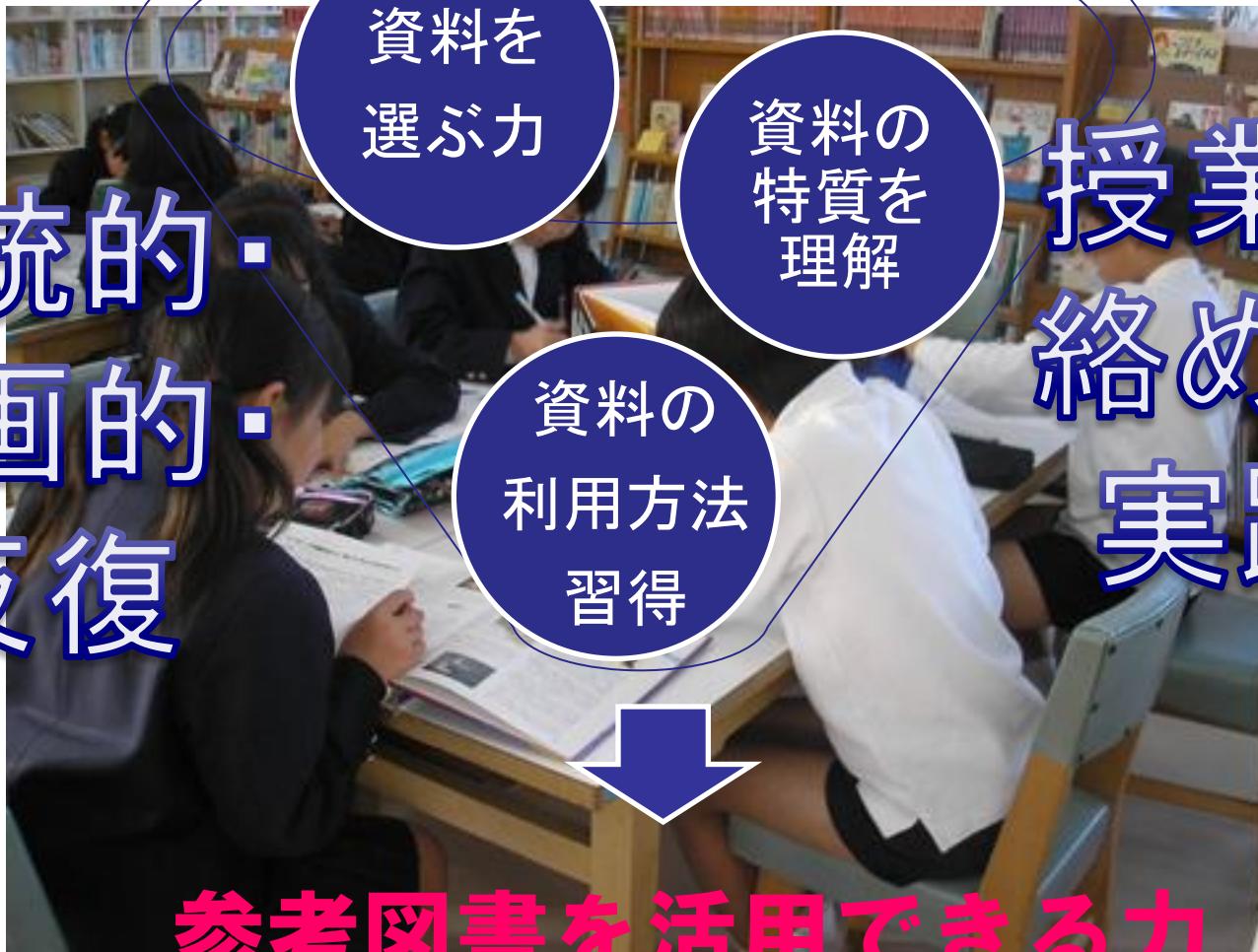
成長

- ・様々な分野の資料を総合的に利用

実践 小学校 調べ学習の様子

系統的・
計画的・
反復

授業と
絡めた
実践



参考図書を活用できる力

～学びの視点から～

実践 中学校

語句まで徹底して調べる調べ学習

支援

成長

- ・百科事典・辞典の活用法
- ・引用・出典の明記
- などの説明

- ・それぞれの辞典の特質の理解
- ・調べ方のスキルの習得
- ・伝達する力

実践 中学校 調べ学習の様子



～学びの視点から～ 実践 中学校

さまざまな教科での調べ学習の反復
→資料を有効活用できるように

反面

教科で学んだことを、調べ学習で活用できていない

支援

調べ学習の直前にポイントを
調べ学習後に良い点・改善点を
まとめて伝達

実践 インターネットを活用した調べ学習

図書館資料 確実性・目的情報までの絞り込みが容易 など

インターネット 速報性・新しさ・情報量 など

必要 併用して、目的の情報を調べる

目的に応じた資料・ツールを選ぶ力
目次・索引、検索キーワードなどを使って
情報を絞り込む力

実践 インターネットを活用した調べ学習

検索キーワードについて考えよう！

年　　組　　名前()

中学校のホームページを閲覧してみよう。ただし「中学校」というキーワードは使えません。

どういうキーワードを使うと早く中学校のホームページにたどりつくでしょうか？

1 複数の
2 キーワード
3
4
5

検索キーワードについて考えよう！

年　　組　　名前()

王貞治は今までどんなことをしてきたか。

1
文章ではなく
言葉を変えて
4 入力
5

実践 インターネットを活用した調べ学習

インターネットの情報の信憑性について

- ・必ず複数のものを見比べる
- ・最新更新日の確認
- ・官公庁・研究機関など団体のものを見る

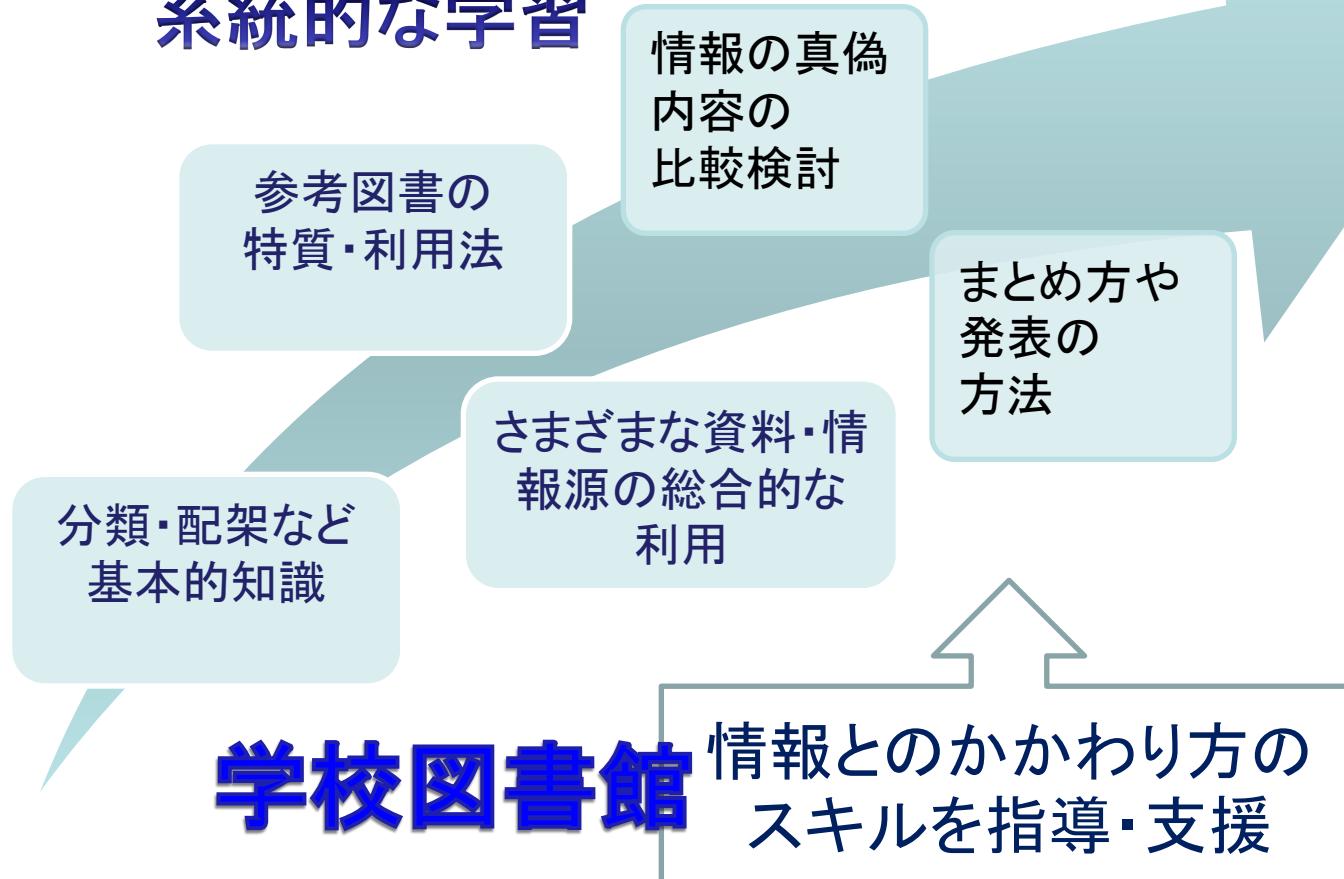
日頃から

- ・情報の送り手の意図に気付く
- ・情報を収集・活用する場合の注目点

さらに

資料活用法の学びの連続性

成長段階に合わせた 系統的な学習



必要な情報にたどりつく力
得た情報をまとめる力
情報を効果的に伝える力

資料活用法の学びの連續性

	情報収集		情報処理・分析・活用		情報発信	
小5	(24) 少し詳しい分類を知る(4・9類) (25) 調べる方法を選択する(本・インタビュー、インターネット、新聞、雑誌、パンフレットなど)			(26) 情報を集めてどう切り取るか考える (27) 年鑑や統計を使って数値から推測する		(28) 相手にわかりやすく発信する
小6	(29) 著作権について学ぶ			(30) 挿し絵から推測する		(31) 短い文にまとめ、発信する
中1	①著作権をはじめ情報モラルについて知る	②様々な情報源やその特性を知り、自分が必要とする情報を選び出す ③統計資料の読み取りになれ、活用する	④様々な情報源やその特性を知り、その情報には真偽があることを知ったうえで利用する ⑤情報を比較したり、組み合わせたりして、自分なりの処理の仕方を考える	⑥内容や相手に応じた効果的な表現、伝達方法を工夫する ⑦著作権などの情報モラルに配慮して情報発信する		
中2		⑧インターネットでの検索の時に的確なキーワードを入力することが大切であることを知る	⑨取り出した情報の妥当性を考えたり、批判または批評したりすることができる	⑩発信した情報に対する責任を知り、情報モラルについて考える		
中3						